

6.今後のスケジュール(案)

- ・ 迂回路となる林道サンギリ線は、豪雨により被災した箇所があり、現在、全面通行止め中。
- ・ 応急斜面对策工：無人化施工による不安定岩塊の除去、モルタル吹付、鉄筋挿入工等による斜面对策
- ・ 応急仮設対策工：道路部に仮設門型防護工を施工する。
- ・ 第2回検討委員会では、詳細調査、監視計画（案）について、審議を予定する。
- ・ 第3回委員会で、調査結果を基にした応急対策工について審議を予定する。
- ・ 第4回委員会で、恒久対策の設計方針/応急対策での施工上の留意点等について審議を予定する。
- ・ 第5回委員会で、恒久対策での施工上の留意点について審議を予定する。
- ・ 第6回委員会以降、今後の点検手法や、法面管理の取り組み方等について審議を予定する。

項目	R5年	R6年			R6年度									備考				
	12月	1月	2月	3月	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	
災害発生	● 12月23日																	
検討委員会	第1回 12月26日	第2回 1月9日	第3回 2月上旬		第4回 3月下旬～4月	第5回 5月～6月	第6回～ 7月以降											
<測量> 点群データ測量	—————																	
<地質調査> 熱赤外線映像法調査・解析	—————																吹付モルタル背面空洞の推定	
打音調査・コア抜き調査		—————																
ボーリング調査		—————															地質状況の確認	
ポアホールカメラ撮影・解析		—————															基盤岩の亀裂状況の確認	
弾性波探査・解析		—————															地質状況の確認	
<計器設置観測> パイプ歪計		—————																
地盤伸縮計		—————																
WEBカメラ		—————																
<解析業務> 機構解析・安定解析			—————															
監視体制・管理基準値の検討				—————														
<設計業務> 斜面部応急対策工 予備設計				—————														
斜面部応急対策工 詳細設計				—————														
道路部応急対策工 予備設計				—————														
道路部応急対策工 詳細設計				—————														
道路部応急対策工事(仮設門型防護工)						—————											鋼材の調達による	
斜面部応急対策工事						—————												部材の調達による(3週間)
監視機器の整備						—————												
片側交互通行による交通開放																	応急対策工施工完了後、有人+監視を前提とした一部交通開放	
恒久斜面对策工 予備設計																		
恒久斜面对策工 詳細設計																		
恒久対策工事																		
交通開放																	恒久対策工完了後、交通開放	

応急対策方針の決定、工程見直し(2月上旬)